

Q&A

Q1. ルートはどのように決めたのですか？

A1. 国の交通政策審議会の答申で位置付けられた区間について、既存の駅構造や護岸、公共用地の活用等を考慮したルートとなっています。

Q2. 運行本数の計画は決まっていますか？

A2. 詳細は東京メトロにおいて今後検討されますが、日中は8本/時、朝ピークは12本/時が想定されています。

Q3. 中間新駅の出入口はどこに設置されますか？

A3. 出入口の位置は検討中であり、今後東京メトロが地権者等と交渉することとなります。

地下鉄8号線(有楽町線)
延伸(豊洲-住吉)
開業目標 2030年代半ば

住吉駅

(仮称)千石駅

東陽町駅

(仮称)枝川駅

豊洲駅

江東区都市整備部地下鉄8号線事業推進室

江東区東陽4-11-28

TEL 03-3647-8678 FAX 03-3647-9019

URL <https://www.city.koto.lg.jp/397101/kurashi/kotsu/kokyo/53247.html>

江東区 地下鉄8号線



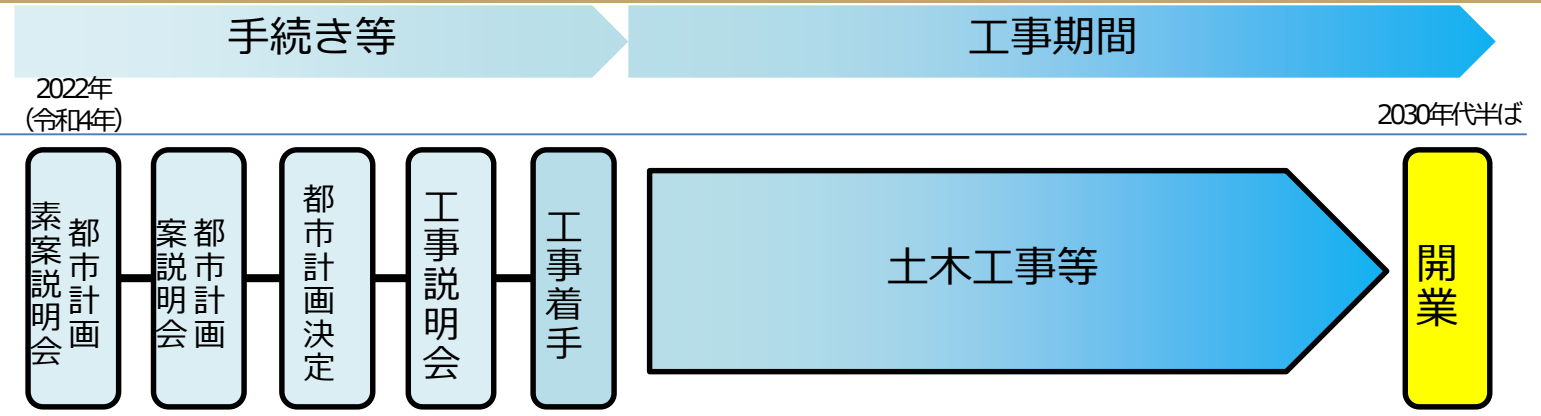
整備計画概要・整備効果

地下鉄8号線の延伸により、有楽町線豊洲駅、東西線東陽町駅、半蔵門線住吉駅が結ばれ、区内外へのアクセス利便性が向上します。



※ 上図内数値等は、東京メトロの報道発表資料(令和4年3月28日)等に基づくものです
 ※1 鉄道空白地帯とは、本書においては最寄り駅まで徒歩10分(半径800m)以上の地域のことで
 ※2 例えば、東京メトロ東西線に輸送障害が発生した場合、本路線の整備により、東陽町駅から豊洲駅や住吉駅を経由して、都心部や千葉方面へ向かうことが可能となります

開業までの流れ

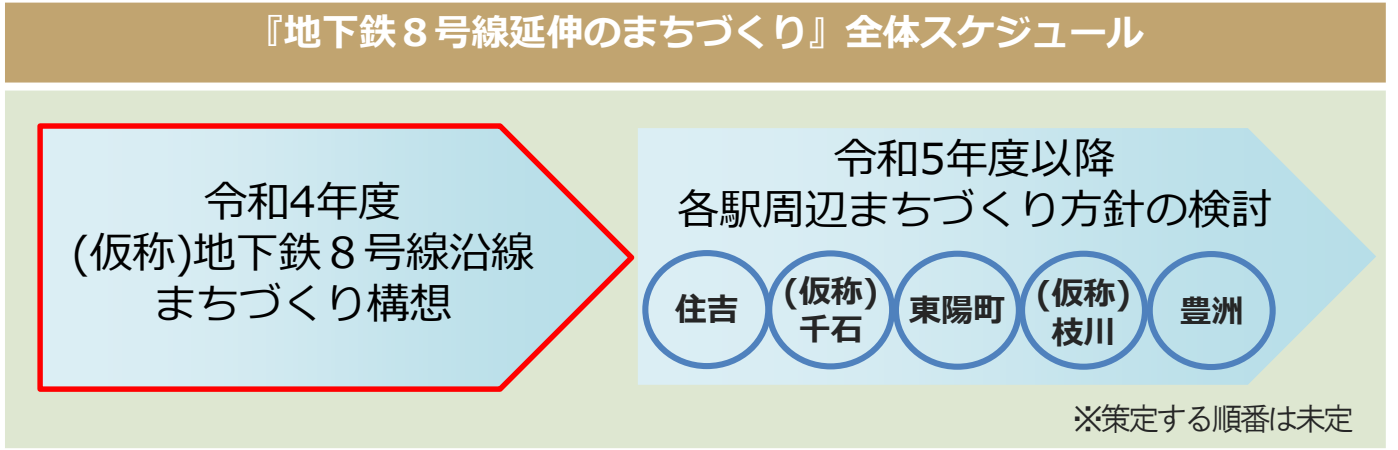


※上記のほか、環境影響評価手続き等があります

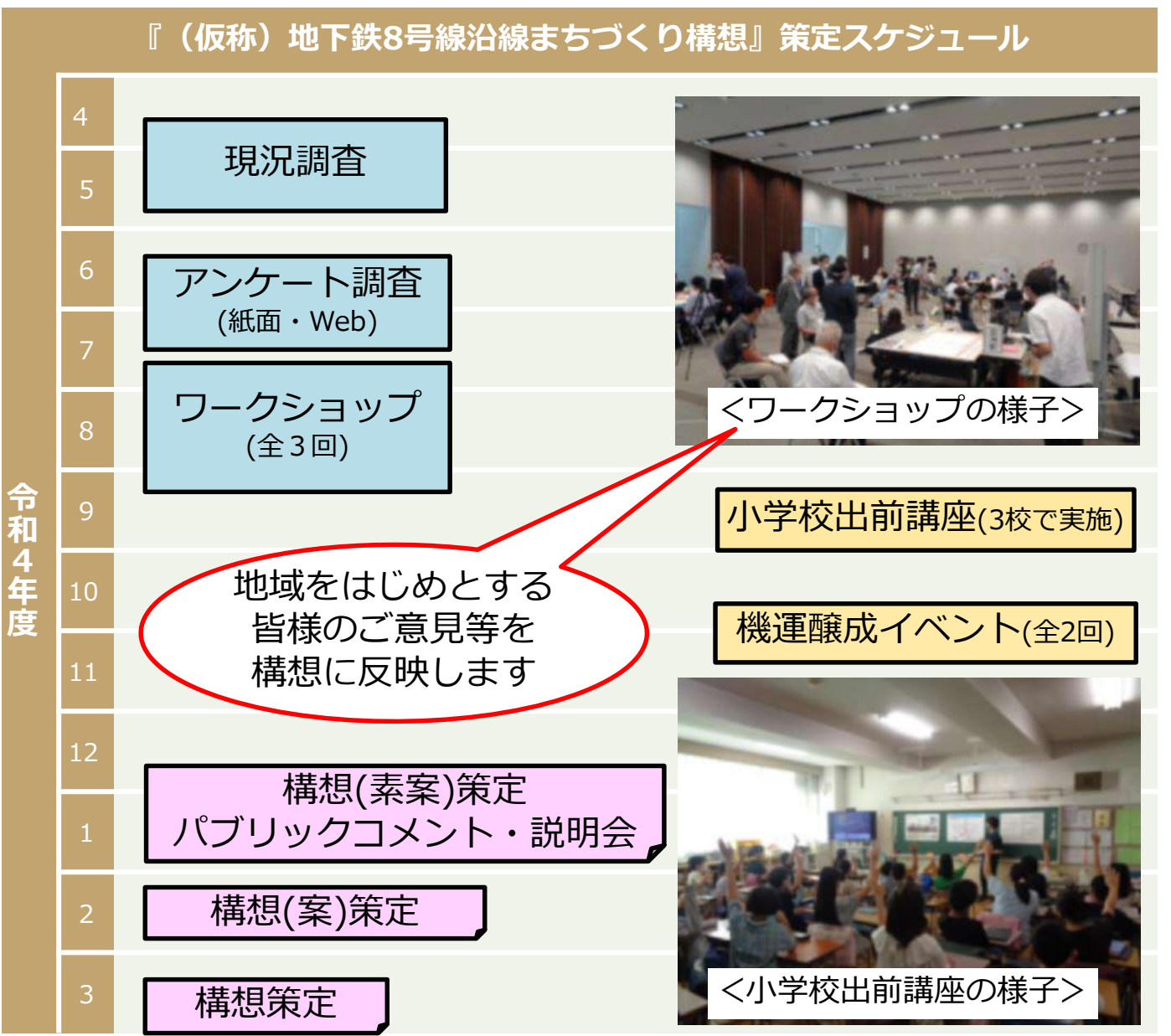
地下鉄8号線延伸のまちづくり

— 新たな都市空間となる南北都市軸の形成 —

都市計画マスタープラン2022の重点戦略1に位置付けられた、地下鉄8号線沿線のまちづくりを推進します。



令和4年度は、沿線まちづくりの基本的な方向性を示す、「(仮称)地下鉄8号線沿線まちづくり構想」を策定します。

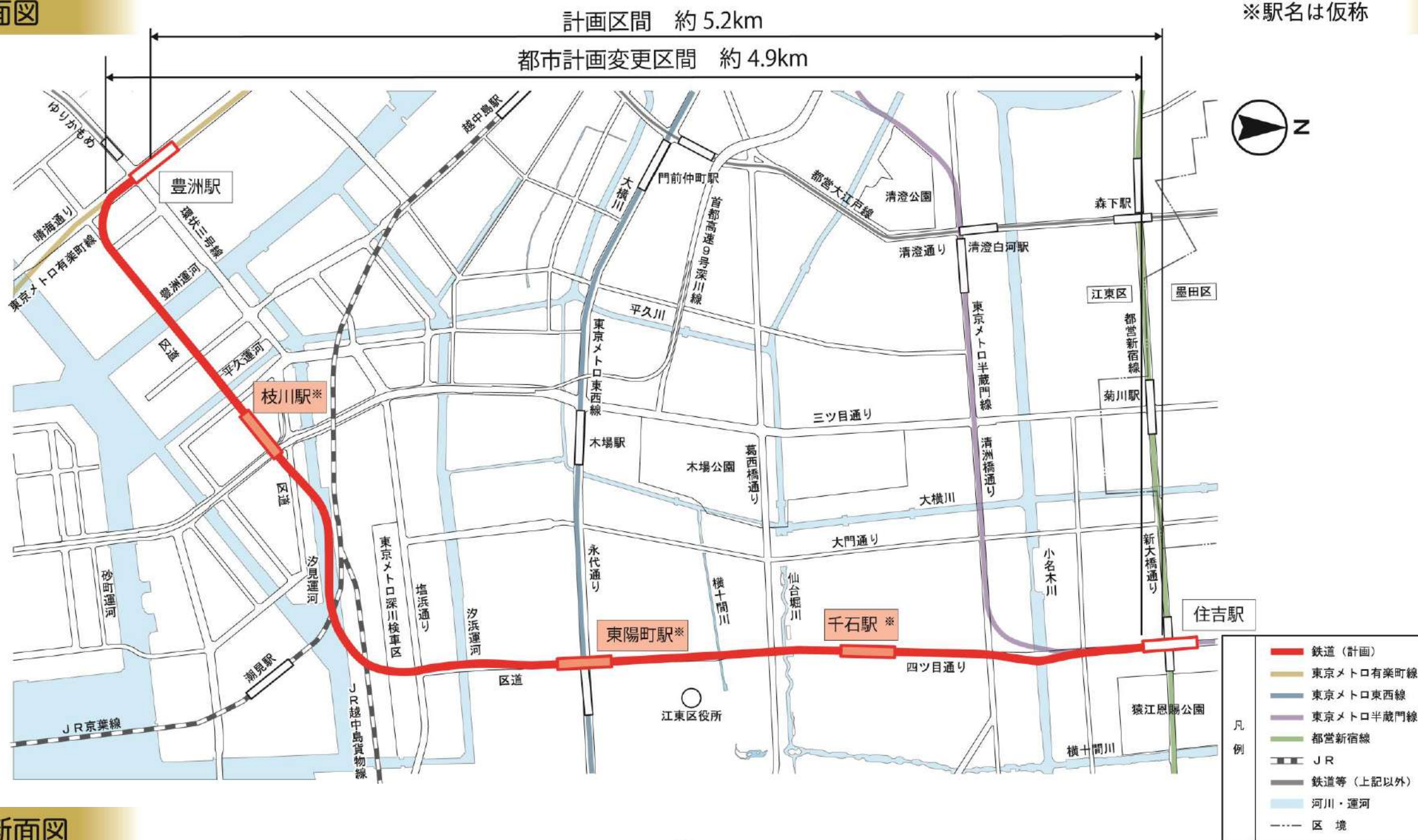


令和5年度以降、「各駅周辺のまちづくり方針」を順次策定するため、まちづくり協議会の設立などを進めていきます。

整備ルート・駅位置等

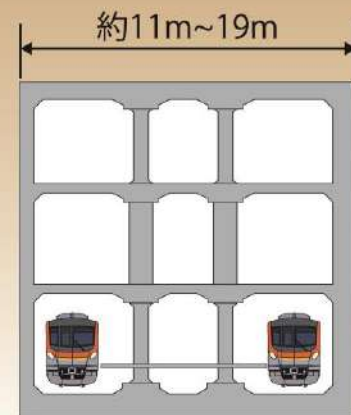
令和4年8月に行われた都市計画素案説明会において、東京都及び東京メトロより、以下のとおり整備ルートや駅位置等が示されました。

平面図



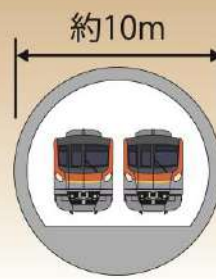
標準横断面図

駅部

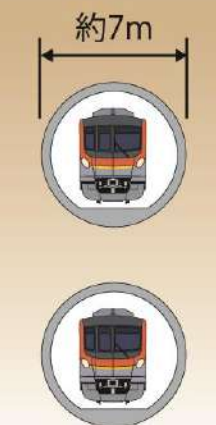


駅間部

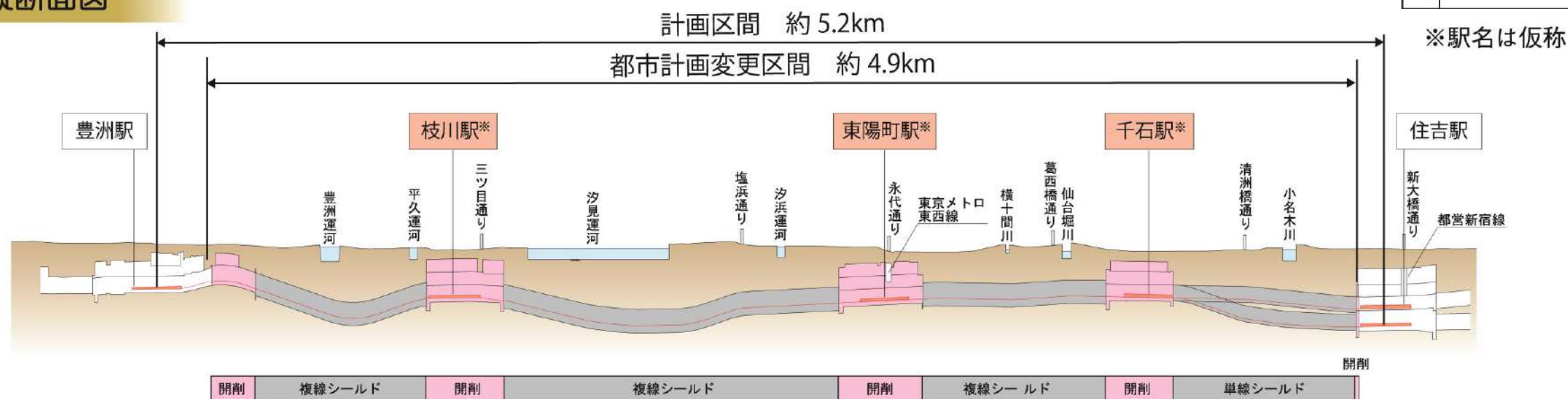
複線シールド



単線シールド



縦断面図



※ 出典「東京都市計画 都市高速鉄道第8号線 東京メトロ有楽町線の分岐線(豊洲~住吉間)計画及び豊洲駅改良計画」パンフレット(令和4年8月)